



平成 19 年 10 月 25 日

各 位

会 社 名 ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 徳 中 暉 久
 (コード番号：8729 東証第一部)
 問 合 せ 先 広報・IR 部長 此 尾 昌 晃
 (TEL. 03-5785-1074)

平成 20 年 3 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の連結業績予想（平成 19 年 10 月 11 日対外公表）を、以下のとおり修正いたします。

なお、当社の個別業績予想については変更いたしません。

(1) 連結業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(単位：億円)

		経常収益	経常利益	当期純利益
通 期	前回発表予想 (A)	8,040	260	150
	今回発表予想 (B)	8,090	350	210
	差異額 (B-A)	50	90	60
	差異率	0.6%	34.6%	40.0%
	(参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期 通期)	7,592	183	100

(参考) 平成 20 年 3 月期の個別業績予想

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期	8,100 百万円	6,600 百万円	6,600 百万円	6,500 百万円

(2) 修正の理由

本日発表した平成 19 年 9 月中間期連結業績速報のとおり、生命保険事業、損害保険事業および銀行事業の業容拡大および生命保険事業の一般勘定の資産運用収益の増加等により、中間期の経常利益、中間純利益が当初の見込みを上回ったため、平成 20 年 3 月期の連結業績予想を上記の通り上方修正いたします。

当社の連結業績(*)及び個別業績は、日本の会計処理の原則並びにその手続及び表示方法（以下「会計原則」）に準拠して作成しており、その会計原則は、当社の親会社であるソニー株式会社が開示する連結業績の準拠する米国の会計原則とは異なります。

*平成19年3月期の当社の連結業績の範囲には、ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社、ソニー生命保険株式会社、ソニー損害保険株式会社、ソニー銀行株式会社及びSony Life Insurance (Philippines) Corporationが含まれており、平成20年3月期の連結業績予想には、その範囲に新たにソニーバンク証券株式会社が含まれております。

また、ソニー株式会社は平成19年10月25日に2007（平成19）年度第2四半期連結業績を発表する予定です。当社グループはソニーグループの金融分野における主要な部分を構成しておりますが、当社の連結範囲と、ソニー株式会社がソニーグループの金融分野として位置づける範囲は同一ではありません。なお、ソニーグループの金融分野として位置づけられる範囲については、ソニー株式会社が発表する2007（平成19）年度第2四半期連結業績のお知らせをご覧ください。

注意事項

1. 将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたものには限定されません。口頭又は書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にもたびたび含まれる可能性があります。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しにのみ全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見直しを見直すとは限りません。当社はそのような見直しの義務を負いません。

2. この文書は、ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社（以下「当社」という。）の業績見通しを一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。

以 上

(お問い合わせ先)

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
電話 (03) 5785-1074

E-mail : press@sonyfh.co.jp

(ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社のホームページ)

<http://www.sonyfh.co.jp/>